

## リニアテクノロジー、新製品「LTC3355」を販売開始

メイン入力またはスーパーキャパシタ1個のバックアップ電源から、1A の出力電流を遮断なく供給する、  
完全なライドスルーDC/DC IC

リニアテクノロジー株式会社は、完全なライドスルーDC/DC システム IC「[LTC3355](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3355)」の販売を開始しました。LTC3355 は、 $V_{IN}$  電力が突然喪失した際、外付けのスーパーキャパシタから電源の一時的バックアップ(ライドスルー)を行う昇圧コンバータを内蔵し、電源をシームレスに切り替えることができる降圧レギュレータです。熱特性が改善された、高さの低い(0.75mm)20 ピン 4mm x 4mm QFN パッケージで供給される LTC3355 は、 $-40^{\circ}\text{C} \sim +125^{\circ}\text{C}$ の動作温度範囲で仕様が規定され、1,000 個時の参考単価は E グレードで 3.25 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください([www.linear-tech.co.jp/product/LTC3355](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3355))。

LTC3355 は  $V_{IN}$ 、 $V_{OUT}$ 、 $V_{CAP}$  のモニタおよびバックアップ電源への自動切り替えなど、スーパーキャパシタなどの蓄電素子をシームレスに充電するのに必要なあらゆる機能を備えています。LTC3355 の非同期式固定周波数電流モードのモノリシック 1A 降圧スイッチング・レギュレータは、最大 20V の入力電源から 2.7V~5V の安定化出力電圧を供給します。このデバイスは、ライドスルーや「電源障害対策」のほか、パワーメータ、産業用警報機、ソリッドステート・ドライブで一般に使用されるデータ・バックアップ電源に最適です。

LTC3355 は、 $V_{OUT}$  から給電されるプログラム可能な 1A 定電流/定電圧(CC/CV)リニア・チャージャを使って、1 個のスーパーキャパシタ、電解コンデンサ、または NiMH バッテリーを充電します。サーマル・レギュレーション・ループにより、ダイ温度を  $110^{\circ}\text{C}$ に制限しながら最大限の充電電流を供給します。プログラム可能なパワーフェイル・コンパレータ入力(PFI)のしきい値を  $V_{IN}$  電源が下回ると、非同期式固定周波数電流モードの 5A 昇圧スイッチング・レギュレータはスーパーキャパシタから  $V_{OUT}$  に電力を供給し、コンデンサ電圧 0.5V で、 $V_{OUT}$  にバックアップ電力を供給できます。LTC3355 は、昇圧、チャージャ、 $V_{IN}$  の電流制限を設定できるほか、 $V_{IN}$  のパワーフェイル・インジケータ、 $V_{CAP}$  のパワーグッド・インジケータ、 $V_{OUT}$  のパワーオン・リセット(POR)出力などを特長としています。

### LTC3355 の主な特長:

- 入力電圧範囲: 3V~20V
- 出力電圧範囲: 2.7V~5V
- 1A 電流モード降圧メイン・レギュレータ
- 5A 昇圧バックアップ・レギュレータに 1 個のスーパーキャパシタから給電
- 0.5V の低電圧動作の昇圧レギュレータにより、スーパーキャパシタのエネルギーを最大利用
- 過電圧保護によりスーパーキャパシタの充電電流を 1A まで設定可能
- チャージャによる 1 セル・バッテリーの定電流/定電圧充電
- プログラム可能な  $V_{IN}$  の電流制限

メイン入力またはスーパーキャパシタ1個のバックアップ電源から、1A の出力電流を遮断なく供給する、完全なライドスルーDC/DC IC

- プログラム可能な昇圧電流制限
- VIN のパワーフェイル・インジケータ
- VCAP のパワーグッド・インジケータ
- VOUT のパワーオン・リセット出力
- 小型 20 ピン 4mm x 4mm x 0.75mm QFN パッケージ

フォトキャプション: 完全なライドスルー用 DC/DC システム IC

Copyright: 2014 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$ Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode,  $\mu$ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上